

## 【学級閉鎖期間における課題の例】

以下は課題の例であり、必ず取り組まなければならないものではありません。学校が再開しましたら、授業の中でも改めて学習いたします。お子さんの様子に応じて、無理のない範囲でご活用ください。

### ○ こくご

- ・ 『ひろがることば しょうがくこくご一上』

- (1) 30 から 33 ページ「くまさんと ありさんの ごあいさつ」を音読する。  
くまさんのあいさつは、大きな声で、ありさんのあいさつは、小さな声で読む。
- (2) 36, 37 ページ「ほんを よもう」を音読する。  
ご家庭に絵本がある場合は、絵本を声に出して読む。
- (3) 40, 41 ページ「たのしく よもう 1 (あいうえおの うた)」を音読する。
  - ① 「あ」「い」「う」「え」「お」の口形を意識しながら、はっきりとした声で読む。
  - ② 速度を上げて読む。
- (4) 44 から 49 ページ「けむりの きしゃ」
  - ① 口形を意識しながら、はっきりとした声で読む。
  - ② 絵を見て、どこに、何が、どのようにあるのかを 確かめる。  
例：ながればしは、どこにあるか？  
ながればしは、どのように落ちてきているか？  
おじいさんは、何をしているか？  
おじいさんは、どこにいるか？  
おじいさんは、どのような顔をしているか？ など。
- (5) 134 ページ「ひらがなの ひょう」
  - ① 書き順に気を付けながら、ひらがなをなぞる。
  - ② 一面のひらがなから順に、始筆の位置をたしかめながら、ノートに書く。  
※ ノートは、HP からダウンロードして、ご使用ください。
  - ③ 示されている語をノートに書く。  
例：あさがお おばあさん いす おじいさん とけい

### ○ しょしゃ

- (1) 『しょしゃーねん』

10 ページ 「2 かきじゅん」を読む。

### ○ さんすう

- (1) 『あたらしいさんすう 1 ①』

- ① 16, 17 ページ「かずを かこう」に取り組む。
- ② 18, 19 ページ「かぞえよう」「せんでむすぼう」に取り組む。

(2) 『さんすうドリル 12』まで取り組む。

付箋紙が付いている場合は、間違い直しを行う。

(3) タブレット端末を利用した学習

① 「あといくつで 10 になるかな」

※ タブレット端末で、『あたらしいさんすう 1 ①』の 1 ページの QR コードを読み込むと取り組むことができます。

② 『さんすうドリル』の各ページの見出しに記載されている QR コードを読み込むと動画を視聴することができます。

○ たいいく

- ・ 本校のホームページ上にアップされている桐の子スポーツ祭のパフォーマンス動画を見ながら踊る（曲：緑黄色社会「Mela!」）。

※パスワード等は 5 月 18 日に送信されたツイタもんをご覧ください。